

科目名	ビジネスマナー						
科目名(英)							
単位数	2単位	時間数	30	担当者	宮末 由里子		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ウエディングプランナーとして結婚式場に勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 2年						
授業概要	実社会での確かな仕事をするため、仕事の基本を身に付け、それを基礎として自分で考え判断できる力を養う。グループワークを通じて、自分と違った考えの人と意見を交わすことによって、自分の考えを磨いていく。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○			○		実社会での挨拶、態度、言葉遣いを身に付け実践できる。	
	○			○		電話に出ること、アポイントメントをとることができるようになる。	
		○		○		報告、連絡、ミスの対応ができるようになる。	
		○		○		電話対応、来客対応ができるようになる。	
	○		○		社会人としての自覚を持ち、仕事を的確に行えるようになる。		
テキスト・教材 参考図書	グループワークで学ぶオフィス実務 改訂新版 (西文社)						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	オリエンテーション、グループワークの意義について、学生と社会人の違い、ホスピタリティマインド				グループワークの意義について考えておくこと	
	2	お辞儀と挨拶をする、始業時や昼休みの態度を学ぶ				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
	3	お客様に対する言葉遣いをマスターする				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
	4	かかってきた電話に出る、アポイントメントを取る				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
	5	社会人としての自覚を持つ				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
	6	キャンペーン会議の準備をする、伝言メモを作成する				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
	7	顔見知りの来客に出す飲み物、人事異動の秘密を守る				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
	8	(コミュニケーションゲーム)言葉だけで正確に情報を伝える				コミュニケーションゲームに必要な心構えを考えておくこと	
	9	取引先から戻り報告する、電車事故にあい状況を電話で報告する、出先から直接帰宅する				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
	10	ミスの処理、予防				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
	11	外出中の上司への電話、取引先から納品遅れの苦情電話				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
	12	上司あての書類を預かる、待たせた来客を応接室に案内する				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
	13	不意の来客対応				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
	14	仕事を的確に行う、まとめ				テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと	
15	定期試験(筆記及びロールプレイング)				授業内容に係る定期試験を実施するので、復習しておくこと		
評価方法	(1)定期試験(筆記及びロールプレイング)を実施する。(2)授業の中で小テストを数回実施する。(3)ロールプレイングを数回実施する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				60%
	小テスト	◎	○				20%
	ロールプレイング				◎		20%
履修上の注意	ロールプレイングを行うので、お客様対応ができる身だしなみで出席すること。(顔にかかる髪はまとめる)グループワークでは全員が意見を出すよう努めること。						

科目名	ソムリエ						
科目名(英)	sommelier						
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	寺井 剛史		
実施年度	2020	実施時期	後期	担当者実務経験	ソムリエとして8年間従事		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科2年						
授業概要	仕事をする上での自分の取り組み方の大切さを知ってもらう お客様を尊重し、またワインを尊重する心構えを身につけてもらう 必要最低限のワインの知識の習得						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技: △	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○				ワインの知識を説明することができる	
		○		○		お客様へのサービス精神とワインへの愛情について、述べるができる	
テキスト・教材 参考図書	配布プリント						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	オリエンテーション					
	2	ワイン概論、テイastingについて					
	3	ワイン概論2、ワインの保管と管理					
	4	フランスワイン、ドイツワイン					
	5	スパークリングワイン					
	6	ボージョレ・ヌーヴォー					
	7	ワインの注文方法とワインのサービス方法					
	8	試験					
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)筆記試験、(2)実技試験を行う。(3) 授業態度は重要視する。 ホテルマンとして、一生に一度の晴れの日であるブライダル業界で働く人間として、人の話をきかない、私語をする、授業中スマホを触る人間は、どれだけ知識があってもお客様からも上司から信頼してもらえないため。成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	筆記試験	○	◎				33%
	実技試験	○				○	17%
	授業態度				◎	◎	50%
履修上の注意	社会に出ると苦しいこともたくさんあります。でも、皆さんも部活などで経験したことがあるかもしれませんが、楽(らく)なことは、実は意外と楽しくなく、苦しいことを乗り越えて得られる達成感により、本当の楽しさを得られるのではないかと思います。ぜひ、皆さんには、残りの在学中に、何かに「本気」で取り組んでみてほしいです。						

科目名	テーブルコーディネート演習						
科目名(英)							
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	畑迫 二郎		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテルにて婚礼部・宴会部にて勤務経験		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 2年						
授業概要	2年間の集大成として2月に行われる模擬結婚式を成功させるための準備を行う。1年次で学んだブライダルの知識を活かし、テーマに沿ったテーブルコーディネートやフラワーコーディネート、テーブルセッティングを学びながら実践する。						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○				テーマに沿ったアイテムや演出などのアイデアを出すことができる	
	○	○				カラーコーディネートの知識を生かし、会場トータルコーディネートを考える事が出来る	
	○	○				自分の役割の提案を他社にわかりやすく丁寧にプレゼンテーションが出来る	
	○			○		議論の場では積極的に意見を述べ、また他者の意見を聞きながらまとめることができる	
○			○		予算・コストを意識し、計画的に実行できる		
テキスト・教材 参考図書	ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード>						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	制作物完成				事前に完成予想図を作成	
	2	招待状作成				校正をしっかりとこなす	
	3	招待客決め(名簿の作成)				各個人リストアップ	
	4	進行・BGM決め					
	5	1年2年合同打ち合わせ				1年生にわかりやすい資料制作	
	6	会場見学・打ち合わせ(先方担当者挨拶・今後のやり取りについて)				質問事項をまとめる	
	7	テーブルコーディネート・ブーケ検討(外部講師に相談)				テーマを意識し事前に自分の意見をまとめる	
	8	招待状発送準備(切手の購入)				郵送・手渡しへの振り分けを各個人考えてくる	
	9	進行確認				自分の役割を確認	
	10	司会者原稿作成				忌み言葉など予習	
	11	進行の流れ確認				なし	
	12	席次表完成(デザイン・用紙の質・枚数)				出席・欠席の再確認	
	13	司会者原稿完成				なし	
	14	進行に沿った動き確認				各自問題点・不安点をまとめる	
15	当日持ち込み物、手配物の最終確認				最終確認		
評価方法	主に演習授業となる為、下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	授業態度				◎		100%
	意欲・努力				◎		
	報告・連絡・相談	◎					
履修上の注意	授業に関係のない私語や行動はしないこと。外出時は時間通り行動すること。報連相の徹底。						

科目名	イベントプランニング演習						
科目名(英)							
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	畑迫 二郎		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテルにて婚礼部・宴会部にて実務経験		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 2年						
授業概要	模擬結婚式・披露宴に向けてセレモニーや進行に合わせた演出全体のプランニングを行う						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○				結婚式を行うにあたり必要な準備物やプログラムを準備・考案できる	
	○	○				テーマに沿った演出などのアイデアを出すことができる	
	○			○		議論の場では積極的に意見を述べ、また他者の意見を聞きながらまとめることができる	
	○			○		役割に責任を持って行動し、進捗状況を共有することができる	
テキスト・教材 参考図書	なし						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	制作物完成			事前に完成予想図を作成		
	2	招待状作成			校正をしっかりとこなす		
	3	招待客決め			各個人リストアップ		
	4	進行・BGM決め(音源の確認)					
	5	1年2年合同打ち合わせ(役割再確認)			1年生にわかりやすい資料制作		
	6	会場見学・打ち合わせ(テーブルレイアウトの確認・設備確認)			質問事項をまとめる		
	7	テーブルコーディネート・ブーケ検討(色・形・デザイン)			テーマを意識し事前に自分の意見をまとめる		
	8	招待状発送準備(細かなマナー礼儀を学び実践する)			郵送・手渡しの振り分けを各個人考えてくる		
	9	進行確認(演出・映像・必要物の確認)			自分の役割を確認		
	10	司会者原稿作成(昨年度を参考に進行に合わせた内容で考える)			忌み言葉など予習		
	11	進行の流れ確認(各個人の動き・役割の確認)			なし		
	12	席次表完成(上座・下座を意識する)			出席・欠席の再確認		
	13	司会者原稿完成(完成後はアナウンス力を高める)			なし		
	14	進行に沿った動き確認(問題点をみつけ・改善)			各自問題点・不安点をまとめる		
15	当日持ち込み物、手配物の最終確認			最終確認			
評価方法	主に演習授業となる為、下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	授業態度				◎		100%
	意欲・努力				◎		
	報告・連絡・相談	◎					
履修上の注意	授業に関係のない私語や行動はしないこと。外出時は時間通り行動すること。報連相の徹底。						

科目名	HRS対策 実技②						
科目名(英)							
単位数	1	時間数	15	担当者	小形 享平		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部にて勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 2年生						
授業概要	10月に実施される「レストランサービス技能認定試験(実技)」の合格を目指し、サービスの基礎知識、接客の基本、トラブル時の対応等を学ぶ。衛生観念を持ち、ホスピタリティの表現、販売促進など、プロの料飲サービススタッフとして必要な知識を身につける。						
授業形式	講義:	演習: △	実習:	実技: ○	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	目標	
		○	○			検定合格できるレベルのレストランサービス知識を練習に活用することができる	
		○	○	○		検定合格できるレベルのホスピタリティサービス技術を身につけ適用することができる	
		○	○			常に衛生観念を意識した行動を実施することができる	
			○	○		検定合格に向け、仲間と協力しながら積極的に協調することができる。	
テキスト・教材 参考図書	レストランサービス技能検定実技試験 課題と解説DVD (H29,30年度)						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	2020年度試験内容確認、注意点説明			実習着着用、詰め、髪型も本番に合わせてください。		
	2	実技試験対策① 試験の要点確認			実習着着用、詰め、髪型も本番に合わせてください。		
	3	実技試験対策② 要点以外もより細かく			実習着着用、詰め、髪型も本番に合わせてください。		
	4	実技試験対策③ 課題を見つけ、8分を切る			実習着着用、詰め、髪型も本番に合わせてください。		
	5	実技試験対策④ 7分30秒以内にサービスを終える			実習着着用、詰め、髪型も本番に合わせてください。		
	6	実技試験対策⑤ 過去の不合格事例を学ぶ			実習着着用、詰め、髪型も本番に合わせてください。		
	7	実技試験対策⑥ 本番前の最終調整			実習着着用、詰め、髪型も本番に合わせてください。		
8	実技試験対策⑦ 本番前の最終調整			実習着着用、詰め、髪型も本番に合わせてください。			
評価方法	(1)授業内では実際の試験と同じ内容を実践する。(2)授業態度・服装(身だしなみを整える)を評価する。 以上を、下記の観点、割合で評価する 成績評価はS(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)C(60点以上)D(59点以下)とする						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	授業内課題		◎	◎	○		80%
	授業態度・服装				◎		20%
履修上の注意	服装・髪型、爪は毎回整えて参加すること。						

科目名	ホテルマネジメント②						
科目名(英)							
単位数	2	時間数	30	担当者	小形 享平		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部にて勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 2年生						
授業概要	ホテルビジネス実務検定ベーシック2級合格を目標とし過去問題を繰り返し解く。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	◎				○	ホテルビジネス実務検定ベーシック2級に合格できるよう準備ができる	
	○					宴会や調理など他部門との関わりの深い部門について学び関係づけることができる	
テキスト・教材 参考図書	ホテルビジネス基礎編 一般社団法人日本ホテル教育センター						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	ホテルビジネス実務検定対策 前期復習問題					
	2	宴会部門の概要					
	3	宴会部門の実務					
	4	調理部門の概要					
	5	調理部門の実務					
	6	宴会部門と調理部門まとめ問題					
	7	宿泊部門と料飲部門まとめ問題					
	8	環境産業の概況と実務者の知識まとめ問題					
	9	ホテルビジネス実務検定対策 過去問2016					
	10	ホテルビジネス実務検定対策 過去問2017					
	11	ホテルビジネス実務検定対策 過去問2018					
	12	ホテルビジネス実務検定対策 過去問2019					
	13	まとめ問題①					
	14	まとめ問題②					
15	【検定】ホテルビジネス実務検定2020						
評価方法	(1)授業態度は積極的な発言・質問で評価する。(2)授業内で実施する小テストの点数で評価する (3)検定試験の可否にて評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準はS(90点以上)A(80点以上)B(70点以上)C(60点以上)D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	授業態度				○	○	20%
	小テスト		○				30%
	検定試験		○				50%
履修上の注意							

科目名	バーテンダー						
科目名(英)	Bartender						
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	川平 剛太		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテルでバーテンダーとして勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科2年生						
授業概要	バーテンダーに必要な酒類の基本的知識を学び、実技講習を通してカクテルの作成技術を習得する。またサービス業に必要な身だしなみ、清潔感、接客のマナーを学ぶ。						
授業形式	講義: △	演習:	実習:	実技: ○	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○				酒類の基本的知識を学び説明することができる	
			○			カクテル作成の技術を身につけ実践することができる	
		○	○			オリジナルカクテルを創造してカクテルコンペで発表することができる	
テキスト・教材 参考図書	プリント (参考図書:新版バーテンダーズマニュアル 柴田書店)						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	授業概要の説明、使用する設備・器具の取り扱い方法の説明					
	2	バーテンダーの業務・接客マナーを身につける & 基本動作の技術実習 (身だしなみ・清掃・清潔感)					
	3	酒類概論① & 基本動作の技術実習					
	4	酒類概論② & 基本動作の技術実習					
	5	酒類基本知識① & 基本動作の技術実習					
	6	酒類基本知識②(中間テスト) & 基本動作の技術実習					
	7	酒類基本知識③ & カクテル作成手順の技術実習					
	8	酒類基本知識④ & カクテル作成手順の技術実習					
	9	酒類基本知識⑤ & カクテル作成手順の技術実習 (中間審査)					
	10	酒類基本知識⑥(総まとめテスト) & 基本動作の技術実習					
	11	オリジナルカクテル作成 & カクテルコンペの運営手順 (役割分担と流れ)					
	12	オリジナルカクテル作成 & カクテルコンペの運営手順					
	13	模擬カクテルコンペ & 技術講習					
	14	カクテルコンペ (オリジナルカクテルと実技審査①)					
15	カクテルコンペ (オリジナルカクテルと実技審査②)						
評価方法	(1)カクテルコンペを実施する(技術・完成度の審査) (2)酒類についてのテストを実施する 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
		カクテル作成の技術審査	○	◎			50%
		オリジナルカクテルの完成度	○	◎			30%
		酒類についてのテスト結果	◎				20%
履修上の注意							

科目名	ブライダルコーディネーター技能検定対策					
科目名(英)						
単位数	3単位	時間数	45時間	担当者	井上 ゆかり	
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテルにてウェディングプランナーとして勤務	
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科2年					
授業概要	従来のABC検定に代わり、2018年7月に「ブライダルコーディネーター技能検定」という国家検定の実施が決定しました。検定取得を目標にブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を理解し、お客様のブライダルに対するニーズの聞き取りや既存サービス・商品等を組み合わせたブライダルの提案が出来るブライダルコーディネーターを目指します。					
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技: △	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○	○				ブライダルコーディネーターに必要な知識を理解し説明することができる
	○	○				お客様のニーズを聞き取ることができ、そのニーズに合ったサービスや商品を提案できる
	○			○		接客の際に適した言葉遣いや所作・振る舞いができる
	○			○		ブライダルコーディネーターとして親しみやすい表情で接客ができる
テキスト・教材 参考図書	ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード>、ブライダル用語辞典、配布プリント					
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示	
	1	導入・確認テスト(現状の理解度の確認)・解説				
	2	ブライダルコーディネーターとは・結婚の定義・日本の結婚式の歴史と文化			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	3	復習ミニテスト・欧米の結婚式の歴史と文化			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	4	復習ミニテスト・欧米の結婚式の歴史と文化(指輪とキリスト教)(各国・各宗教)			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	5	模擬結婚式1年生との打ち合わせ				
	6	復習ミニテスト・ブライダルビジネス・ブライダル規模及び特性・業種			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	7	ブライダル規模及び特性・業種・2015年度ABC過去問題・解答、解説			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	8	復習ミニテスト・見合いと婚約、結納・婚約式			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	9	復習ミニテスト・挙式スタイル、披露宴、新婚旅行、二次会			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	10	復習ミニテスト・コーディネーター業務とは・新規業務			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	11	復習ミニテスト・ブライダルセールスの特徴・営業、プランニング、プレゼンテーション・成約業務			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	12	打合せ業務・2016年度ABC過去問題・解答、解説			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	13	復習ミニテスト・ブライダル準備・衣装選定(洋装)			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	14	復習ミニテスト・衣装選定(和装)			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	15	復習ミニテスト・ブライダルアイテムの選定			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	16	復習ミニテスト・手配業務			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	17	復習ミニテスト・当日業務			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	18	実技問題練習(演技)			BIAのHP見て実技問題のサンプルを見ておくこと	
	19	2017年過去問題・解答、解説			復習をしておくこと	
	20	ブライダルコーディネーター技能検定3級過去問題・解答、解説			BIAのHP見て学科試験問題の過去問を見ておくこと	
	21	検定模擬試験			復習をしておくこと	
	22	定期試験				
23	検定					

<b>評価方法</b>	(1)定期試験(筆記)を実施する。(2)授業の中で小テスト(復習・過去問)を実施する。(3)授業態度は積極的な発言・質問、意欲・努力は指示内容の取り組み方にて評価する 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験		◎				50%
	小テスト		◎				30%
	授業態度・意欲				◎		20%
<b>履修上の注意</b>	全員合格を目指すために一丸となって授業に取り組みましょう						

科目名	色彩・配色②						
科目名(英)	Color Coordinate						
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	野正 真紀		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	専門学校等において色彩教育に従事 ライフ・カラーカウンセラーとして活動中		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科2年						
授業概要	前期内容の集大成として、自己表現ツール(イメージボード)を作成し、プレゼンテーションする。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○		○		日本カラーコーディネーター協会「色彩活用パーソナルカラー検定3級」合格の為の知識を習得できる	
	○	○		○		パーソナルカラー診断実習を通して、自分の魅力を引き出す色を客観的に知ることができる	
	○	○		○		配色演習を通してその色のイメージや美しい色の組み合わせを知り、カラーセンスを養って自己表現力を高めることができる	
	○	○		○		色の視覚的効果や心理的影響を知り、卒業後のビジネスシーンに役立てることができる	
テキスト・教材 参考図書	色彩活用パーソナルカラー検定公式テキスト3級 (日本カラーコーディネイト協会 産経新聞出版) 色彩活用パーソナルカラー検定3級、2級公式問題集(日本カラーコーディネイト協会)						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	課題作成「自分ブランディング」-自分のパーソナルカラーシーズン			※ イメージボードは、授業時間内に完成できなかった場合は宿題となる。		
	2	(スプリング/サマー/オータム/ウインター)の					
	3	イメージボード作成					
	4	①ブライダルシーン					
	5	②ビジネス/プライベートシーン					
	6	①②のどちらかを選択する					
	7	↓			※ 課題制作に向けて、雑誌、広告、カタログ、パンフレット等、幅広く多様なリサーチと情報収集を求める		
8	課題発表・講評会						
評価方法	イメージボード「自分ブランディング」および、プレゼンテーション 以上を評価として、90点以上(S)、80点以上(A)、70点以上(C)、60点以上(D)、59点以下(D)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他(色感)	評価割合
	発表・作品	○	○		○	○	100%
履修上の注意	その他の教材(毎回準備) カラーカード199a、24色色鉛筆、カッティングマット、ペーパーボンド、スチール定規、カッター、A4クリアファイル						

科目名	トータルビューティー演習						
科目名(英)							
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	井上 ゆかり		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテルにてウェディングプランナーとして勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科2年						
授業概要	ブライダル美容として、衣裳やテーマに合わせたヘアメイク技術をヘアメイク講師より学び技術を習得します。また、和装の種類や着付けを演習授業で学び、技術を習得します。また、模擬結婚式の成功に向けアイテム作成や実践練習に励みます。						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○				和装の種類や知識を身につけて説明することができる	
		○	○			和装の衣裳や小物の名称や役割を理解し、着付け時に適当に使用することができる	
	○	○	○			ブライダルにふさわしいヘアメイク技術を習得しお客様の好みや髪質、肌質に合ったヘアメイクができる	
	○			○		役割に責任を持って行動し、進捗状況を共有することができる	
テキスト・教材 参考図書	ブライダルコーディネーターテキスト・ブライダル用語辞典・プリント						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	和装・着物着付けについて(着付けの流れ・準備物)・模擬結婚式前期振り返り					
	2	和装の種類、意味を学ぶ・留袖、振袖の着付け練習				着物着付けに必要な小物を準備すること 着付け時の専門用語を理解出来る様復習しておく	
	3	留袖、振袖の着付け練習				着物着付けに必要な小物を準備すること 着付け時の専門用語を理解出来る様復習しておく	
	4	模擬結婚式会場見学(1年生合同)					
	5	模擬結婚式用のヘアメイク練習①					
	6	模擬結婚式用のヘアメイク練習②					
	7	模擬結婚式用のヘアメイク練習③					
	8	模擬結婚式準備①(実践練習)					
	9	模擬結婚式準備②(実践練習)					
	10	模擬結婚式準備③(実践練習)					
	11	模擬結婚式準備④(実践練習)					
	12	模擬結婚式準備⑤(実践練習)					
	13	模擬結婚式準備⑥(実践練習)					
	14	模擬結婚式準備⑦(実践練習)					
15	模擬結婚式準備⑧(実践練習)						
評価方法	(1)授業態度は聞く姿勢、積極的な発言・質問をしているか(2)意欲・努力は指示内容の取り組み方について(3)授業毎の取り組みの報告・連絡や相談を随時行っているか 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	授業態度				◎		100%
	意欲・努力				◎		
	報告・連絡・相談	◎					
履修上の注意	授業に関係のない私語や行動はしないこと。外出時は時間通り行動すること。報連相の徹底。						

科目名	実用英語Ⅱ－①						
科目名(英)	Practical EnglishⅡ－①						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	津田 徳子		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	外資系企業の秘書として勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 2年						
授業概要	国際的なビジネスの場で必要とされる英語の能力を養う事を目的に、TOEICの問題を中心にリスニング・リーディングの演習を行います。また、文法・語彙の強化に努め、TOEICのスコアアップを目指します。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					TOEIC問題を解く際に必要な文法を説明することができる。	
	○					TOEIC頻出単語・熟語を覚え、応用できる。	
		○				様々な国の発音に慣れ、話の内容を聞き取り、日本語でも述べる事ができる。	
		○				ビジネス文書や記事を読み、内容を日本語に訳することができる。	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEIC Listening&amp;Reading 問題集5 (国際ビジネスコミュニケーション協会)</li> <li>・TOEIC L&amp;R出る単特急銀のフレーズ(朝日新聞出版)</li> </ul>						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	シラバス確認、TOEICテストの概要と学習方法、聴解の勉強方				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	2	Listening(Section1&2)、Reading Part 5(語彙①)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	3	Listening(Section3&4)、Reading Part 5(語彙②)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	4	Listening(Section 5&6)、Reading Part5(文法 品詞①)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	5	Listening(Section7&8)、Reading Part5(文法 品詞②)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	6	Listening(Section9&10)、Reading Part6(長文空所問題①)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	7	Listening(Section11&12)、Reading Part6(長文空所問題②)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	8	Listening(Section 13&14)、Reading Part7(長文読解①)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	9	Listening(Section 15&16)、Reading Part7(長文読解②)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	10	Listening(Section 17&18)、Reading Part7(長文読解③)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	11	Listening(Section 19&20)、Reading Part7(長文読解④)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	12	演習問題 Test 1 (Listening)、解答解説				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	13	演習問題 Test 1 (Reading)、解答解説①				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	14	演習問題 Test 1 (Reading)、解答解説②				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	15	公式問題分野別学習 Reading:Part 5 Listening:Part1				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	16	Reading:Part 5 Listening: Part 2				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	17	Reading:Part 5 Listening: Part 2				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	18	Reading:Part 6 Listening: Part 3				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	19	Reading:Part 6 Listening: Part 3				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	20	Reading:Part 6 Listening: Part 3				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	21	Reading:Part 7 Listening: Part 4				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	22	Reading:Part 7 Listening: Part 4				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	23	Reading:Part 7 Listening: Part 4				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	24	Reading:Part 7 Listening: Part 4				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	25	Reading:Part 7 Listening: Part 4				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	26	総合問題 Test 2 (Listening)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	27	総合問題 Test 2 (Listening) 解答解説				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	28	総合問題 Test2 (Reading)				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	29	総合問題 Test2 (Reading) 解答解説				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
	30	総合問題 Test2 (Reading) 解答解説				次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。	
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施 (2)単語テストを毎週実施 (3)朝自習プリント、宿題等の提出 (4)検定結果 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 TOEICの受験結果を評価する。450点以上を100点、425点～445点を90点、400～420点を80点、360～395点を70点、270点以上を60点以上を下記の観点・割合で評価する。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	小テスト(単語テスト)	○	○				25%
	朝自習プリント・宿題	○	○		○		15%
TOEIC検定	○	○				10%	
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・授業外での自主学習						

科目名	実用英語Ⅱ－②						
科目名(英)	Practical English II－②						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	深川信子		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	予備校・塾にて英語講師として勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 2年						
授業概要	国際的なビジネスの場で必要とされる英語の能力を養う事を目的に、TOEICの問題を中心にリスニング・リーディングの演習を行います。また、文法・語彙の強化に努め、TOEICのスコアアップを目指します。						
授業形式	講義:	○	演習:	△	実習:		
					実技:		
					※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					TOEIC問題を解く際に必要な文法を理解する事ができる。	
	○					TOEIC頻出単語・熟語を覚え、使用する事ができる。	
		○				様々な国の発音に慣れ、話の内容を理解する事ができる。	
		○				ビジネス文書や記事を読み、内容を理解する事ができる。	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEIC Listening&amp;Reading 問題集5 (国際ビジネスコミュニケーション協会)</li> <li>・TOEIC L&amp;R出る単特急銀のフレーズ(朝日新聞出版)</li> </ul>						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	シラバス確認 Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	2	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	3	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	4	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	5	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	6	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	7	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	8	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	9	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	10	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	11	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	12	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	13	Listening:Part1 Reading:Part5				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	14	Listening:Part2 Reading:Part5				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	15	Listening:Part2 Reading:Part5				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	16	Listening:Part2 Reading:Part6				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	17	Listening:Part3 Reading:Part6				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	18	Listening:Part3 Reading:Part6				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	19	Listening:Part3 Reading:Part6				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	20	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	21	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	22	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	23	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	24	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	25	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	26	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	27	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	28	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	29	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
	30	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当	
評価方法	(1)定期試験を実施 (2)単語テストを毎週実施 (3)朝自習プリント、宿題等の提出 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	小テスト	◎					25%
	宿題・レポート	◎	○		○		25%
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・授業外での自主学習						

科目名	実用英語Ⅱ－②					
科目名(英)	Practical English for STEP 2nd Grade Ⅱ－②					
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	蟻川信三	
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	福岡県立高等学校27年間勤務	
対象学科・学年	ホテルブライダル科 2年生					
授業概要	就職活動の資格試験として、実用英語検定試験2級合格を目指します。英語検定2級の問題を中心に、リーディング・リスニングを中心に演習を行います。また、英文読解力・語彙の強化に努め、英語の4技能(読む・書く・聞く・話す)の表現力を高めることを目的とします。					
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	
	○					目標
	○					語彙:英語検定2級レベルの語彙(約4000~5000語)の意味が理解できるようになる
	○	○				読む:まとまりのある説明文を理解し、実用的な文から必要な内容を読み取ることができるようになる。
	○					書く:日常生活での話題についてある程度まとまりのある文章を書くことができるようになる
	○					聞く:様々な内容の英語を理解し、正しく聴き取れるようになる
		○				話す:日常生活での出来事について説明したり、用件を伝えたりすることができるようになる
テキスト・教材 参考図書	・旺文社 英検2級DAILY20日集中ゼミ ・旺文社 できる順パス英検2級 1700語					
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示	
	1	序説:名詞・形容詞・副詞の役割と文の要素(S/V/O/C/M)			左記の内容をそれぞれ言えるように覚えること	
	2	序説:英語の5文型と文の構造			各文型の基本構造を言えるように覚えること 「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう	
	3	1日目:短文の語句空所補充問題①(単語)解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	4	2日目:短文の語句空所補充問題②(熟語)解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	5	3日目:短文の語句空所補充問題③(文法)解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	6	4日目:短文の語句空所補充問題④(語法)解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	7	5日目:長文の語句空所補充問題①解説&問題「A」・「B」			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	8	6日目:長文の内容一致選択問題①解説			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	9	6日目:長文の内容一致選択問題①問題「A」・「B」			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	10	7日目:長文の内容一致選択問題②解説			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	11	7日目:長文の内容一致選択問題②問題「A」・「B」			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	12	8日目:英作文の問題① 解説			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	13	8日目:英作文の問題① 問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	14	9日目:会話の内容一致選択問題① 解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	15	10日目:文の内容一致選択問題① 解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	16	演習:リスニング特訓①			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	17	11日目:【応用】短文の語句空所補充問題単語⑤			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	18	12日目:【応用】短文の語句空所補充問題熟語⑥			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	19	13日目:【応用】短文の語句空所補充問題文法⑦			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	20	14日目:【応用】短文の語句空所補充問題語法⑧			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	21	演習:リスニング特訓②			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	22	15日目:【応用】長文の語句空所補充問題②-A			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	23	15日目:【応用】長文の語句空所補充問題②-B			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	24	演習:リスニング特訓③			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
25	16日目:【応用】長文の語句空所補充問題③-A			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること		

	26	16日目:【応用】長文の語句空所補充問題③-B	「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること				
	27	17日目:【応用】英作文の問題② 解説	「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること				
	28	17日目:【応用】英作文の問題② 問題	「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること				
	29	演習:リスニング特訓④	「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること				
	30	後期定期考査(筆記)					
評価方法	① 定期試験を実施する(筆記) ② 月曜日から金曜日まで、毎朝授業前に単語の小テストを行う ③ 宿題を数回課す。以上を下記の観点・割合で評価する ④ 授業中の積極的な質問・発表を評価する 以上を、下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は S:90点以上 A:80点以上 B:70点以上 C:60点以上 D:59点以下 とする						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	小テスト	◎	○		○		25%
	宿題・レポート	◎	○		○		5%
	発表・作品	◎	○		○		20%
履修上の注意	①授業前の予習は必ず行うこと。復習より予習の方が大切である。 ②辞書(電子辞書可)を必ず持参すること。 ③筆記用具は必ず持参すること ④授業中のスマホ等の使用は絶対に禁止!(スマホ等での辞書アプリ禁止)						

科目名	実用英語Ⅱ－②					
科目名(英)						
単位数	4	時間数	60	担当者	内丸 誌帆	
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	専門学校にて講師として勤務	
対象学科・学年	ホテルブライダル 2年					
授業概要	英検準2級合格を目標とする。 基本的な文法・単語を理解し、ホテル・空港、またそれに準ずる業務に必要な最低限度の英語力を身につける。					
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○					準2級程度の文法を理解し、過去問題を解くことができる。
	○	○				頻出のイディオムを含んだ文章(10文程度)を暗唱・ライティングできる
				○		宿題・授業内での課題を期限内に提出できる
テキスト・教材 参考図書	旺文社 2020年度版 英検準2級 過去6回 全問題集／でる準パス単 英検準2級					
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示	
	1	実用英語1	短文の語句空所問題		単語テストに向けた学習	
	2	実用英語2	短文の語句空所問題		単語テストに向けた学習	
	3	実用英語3	短文の語句空所問題		単語テストに向けた学習	
	4	実用英語4	会話文の文空所補充		単語テストに向けた学習	
	5	実用英語5	会話文の文空所補充		単語テストに向けた学習	
	6	実用英語6	会話文の文空所補充		単語テストに向けた学習	
	7	実用英語7	長文の語句空所補充		単語テストに向けた学習	
	8	実用英語8	長文の語句空所補充		単語テストに向けた学習	
	9	実用英語9	長文の内容一致選択		単語テストに向けた学習	
	10	実用英語10	長文の内容一致選択		単語テストに向けた学習	
	11	実用英語11	長文の内容一致選択		単語テストに向けた学習	
	12	実用英語12	英作文問題① / リスニング		単語テストに向けた学習	
	13	実用英語13	英作文問題① / リスニング		単語テストに向けた学習	
	14	実用英語14	英作文問題② / リスニング		単語テストに向けた学習	
	15	実用英語15	英作文問題② / リスニング		単語テストに向けた学習	
	16	実用英語16	短文の語句空所問題		単語テストに向けた学習	
	17	実用英語17	短文の語句空所問題		単語テストに向けた学習	
	18	実用英語18	短文の語句空所問題		単語テストに向けた学習	
	19	実用英語19	会話文の文空所補充		単語テストに向けた学習	
	20	実用英語20	会話文の文空所補充		単語テストに向けた学習	
	21	実用英語21	会話文の文空所補充		単語テストに向けた学習	
	22	実用英語22	長文の語句空所補充		単語テストに向けた学習	
	23	実用英語23	長文の語句空所補充		単語テストに向けた学習	
	24	実用英語24	長文の内容一致選択		単語テストに向けた学習	

	25	実用英語25 長文の内容一致選択	単語テストに向けた学習				
	26	実用英語26 長文の内容一致選択	単語テストに向けた学習				
	27	実用英語27 英作文問題① / リスニング	単語テストに向けた学習				
	28	実用英語28 英作文問題① / リスニング	単語テストに向けた学習				
	29	実用英語29 英作文問題② / リスニング	単語テストに向けた学習				
	30	実用英語30 学期末試験					
評価方法	小テスト・宿題・提出物・定期試験を実施する 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	○	○				50%
	小テスト	○	○				30%
	宿題・レポート		○				20%
履修上の注意	課外だけでなく講義内でも単語テストを実施し、期末の成績に反映されるので自宅学習を徹底すること						

科目名	実用英語Ⅱ-②					
科目名(英)						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	波多野 里美	
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	航空会社にて国際線客室乗務員として勤務	
対象学科・学年	ホテルブライダル2年					
授業概要	英検過去問題の文法、読解、リスニング、ライティングと徹底的に学習することにより、英検準2級合格を目指します。毎朝、朝課題として英単語と英熟語を学習してください。毎回リスニングを実施します。テキスト英検準2級過去問題集を徹底的に取り組みますので各自、予習・復習を実施すること。何度も学習することにより、日常生活に必要な英語を理解し、活用することが出来るレベルを目指します。					
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法: ○ その他: △	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	
	○					目標
	○					英検準2級の合格を目指し、学習したことが応用できるようになる。
	○					英検準2級の英単語・熟語を書き覚えことができる。
	○					英検準2級のリスニング問題に対応できるようになる。
	○					英検準2級の文法・読解を学習し、筆記問題に対応できる。
○					英検準2級程度の英作文のスキルを身に付けることができる。	
テキスト・教材 参考図書	・英検準2級過去6回全問題集(旺文社)・でる順パス単英検準2級(旺文社) ・英検準2級をひとつひとつわかりやすく(学研)					
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示	
	1	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	2	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	3	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	4	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	5	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	6	リスニング・短文の語句空所補充・文法			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	7	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	8	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	9	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	10	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	11	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	12	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	13	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	14	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	15	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	16	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	17	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	18	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	19	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	20	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	21	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	22	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	23	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	24	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	25	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
26	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		

	27	リスニング・短文の語句空所補充・英作文	教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと				
	28	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文	教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと				
	29	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文	教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと				
	30	学年末試験	後期の授業内容全般を復習しておくこと				
評価方法	(1) 学年末試験(筆記)を実施する(2) 授業の中で小テストを4回実施する(3) 宿題提出状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	学年末試験	○					80%
	小テスト	○					10%
	宿題	○			○		10%
履修上の注意	授業に電子辞書または英語辞典を必ず持参してください。 出席が講義回数の3分の2に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。						

科目名	実用英語Ⅱ-②									
科目名(英)										
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	夏山恵					
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	航空会社にて国際線客室乗務員として勤務					
対象学科・学年	ホテルブライダル科 2年									
授業概要	基本的な単語、文法を習得し、中学校卒業レベルの英語力を習得する。 出題形式に沿った演習と精聴リスニングの訓練を行い、英検3級取得を目標とする。									
授業形式	講義:	○	演習:	△	実習:		実技:		※ 主たる方法:○	その他:△
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標				
	○					1200語程度の単語、熟語力を身につけ、日本語の意味を述べることができる。				
	○	○				テキストの課題文について9割以上英語で解答することができる。				
	○	○				テキストのリスニング内容をほぼノーマルスピードで聞き取り、音読することができる。				
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・啓隆社 Baton Pass G1</li> <li>・旺文社 英検3級でる順パス単／英検3級出る順パス単書き覚えノート</li> <li>・過去問題演習プリント</li> <li>・ジャパントイムズ はじめての英語音読</li> </ul>									
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示				
	1	授業のガイダンス-授業の基本方針とスケジュールの説明、自らの動機とゴール設定の明確化								
	2	・現在時制、過去時制 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	3	・進行形、未来時制 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	4	・まとめ小テスト① ・リスニング				授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと				
	5	・疑問文、命令文、名詞、冠詞 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	6	・代名詞、助動詞 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	7	・まとめ小テスト② ・リスニング				授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと				
	8	・動名詞、不定詞 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	9	・形容詞、副詞、比較 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	10	・まとめ小テスト③ ・リスニング				授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと				
	11	・受動態、現在完了形 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	12	・分詞、関係代名詞 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	13	・まとめ小テスト④ ・リスニング				授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと				
	14	・文構造、否定疑問文、付加疑問文、間接疑問文 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	15	・前置詞、接続詞 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	16	・まとめテスト⑤ ・リスニング				授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと				
	17	過去問題演習と補足(リスニングを含む)				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	18	過去問題演習と補足(リスニングを含む)				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	19	過去問題演習と補足(リスニングを含む)				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
20	過去問題演習と補足(リスニングを含む)				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと					

21	過去問題演習と補足(リスニングを含む)	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと					
22	過去問題演習と補足(リスニングを含む)	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと					
23	過去問題演習と補足(リスニングを含む)	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと					
24	過去問題演習と補足(リスニングを含む)	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと					
25	過去問題演習と補足(リスニングを含む)	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと					
26	過去問題演習と補足(リスニングを含む)	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと					
27	過去問題演習と補足(リスニングを含む)	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと					
28	実力完成模擬テスト①(筆記)	授業で学んだことを総復習してからテストに臨むこと					
29	実力完成模擬テスト②(リスニング)	授業で学んだことを総復習してからテストに臨むこと					
30	定期試験	授業で学んだことを総復習してからテストに臨むこと					
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する。(2)授業の中で小テストを5回実施する。 (3)授業への参加状況(音読の取り組み姿勢や積極的な発言) 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				80%
	小テスト	○	○				10%
	授業への参加態度	○			○		10%
履修上の注意	出席が10回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。						

科目名	英会話Ⅱ-②						
科目名(英)	English CommunicationⅡ-②						
単位数	2	時間数	30	担当者	Robert Sumner		
実施年度	2020	実施時期	後期	担当者実務経験	English Teacher		
対象学科・学年	Hotel & Bridal 2nd Grade						
授業概要	Provide students with motivation to learn English Give students confidence to believe they can improve Provide English skills for Everyday English to the work environment						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					To learn everyday vocabulary & remember key words	
		○				Study to give students confidence to express themselves	
				○		Encourage students to speak with confidence & positive attitude	
テキスト・教材 参考図書	Person to Person Third 1 Student Book with Audio CD, Talk a Lot BOOK1, Worksheets						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	Summer holiday class servy					
	2	Could I borrow that ?					
	3	Colud you change my ticket?					
	4	Likes & Dislikes					
	5	Immigration Passengers					
	6	Boarding pass Departing card					
	7	Asking questions for Tourrists					
	8	Around the Airport					
	9	Airline Vocabulary					
	10	Which city did you like better?					
	11	What are you going to do?					
	12	Discussing Goals					
	13	Review key vocabulary					
	14	Test Preperation					
15	End of term Test						
評価方法	(1) Term Examination (2) Attitude and Participation in the class Evaluation: S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	態度・意欲				◎		50%
履修上の注意							

科目名	実用英語補講Ⅱ(A1クラス)						
科目名(英)	Practical English (make-up)						
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	津田徳子		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	外資系企業にて秘書として勤務 専門学校にて英語教育に従事		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 2年						
授業概要	国際的なビジネスの場で必要とされる英語の能力を養う事を目的に、TOEICの問題を中心にリスニング・リーディングの演習を行います。また、文法・語彙の強化に努め、TOEICのスコアアップを目指します。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					TOEIC問題を解く際に必要な文法を説明することができる。	
	○					TOEIC頻出単語・熟語を覚え、応用できる。	
		○				様々な国の発音に慣れ、話の内容を聞き取り、日本語でも述べる事ができる。	
		○				ビジネス文書や記事を読み、内容を日本語に訳することができる。	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEIC Listening&amp;Reading 問題集5 (国際ビジネスコミュニケーション協会)</li> <li>・TOEIC L&amp;R出る単特急銀のフレーズ(朝日新聞出版)</li> <li>・TOEIC 公式問題集2 (国際ビジネスコミュニケーション協会)</li> </ul>						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	補講授業の概要とシラバスの説明 Listening、Reading			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。		
	2	Listening:Part1 Reading:Part5			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	3	Listening:Part2 Reading:Part5			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	4	Listening:Part2 Reading:Part5			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	5	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	6	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	7	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	8	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	9	Listening:Part4 Reading:Part7			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	10	Listening:Part4 Reading:Part7			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	11	Listening:Part4 Reading:Part7			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	12	Listening:Part4 Reading:Part7			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	13	Listening 通し問題(45分)解答・解説			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	14	Reading 通し問題(75分)解答・Part5解説			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
15	前回解説の続きとまとめ			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。			
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する (2)朝自習プリントを実施し、その範囲に応じた小テストを数回実施する (3)事前に語彙の意味や聴解スクリプトでの表現を調べることを宿題と課す 以上を下記の観点・割合で成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				70%
	小テスト	◎					15%
宿題	◎	○		○		15%	
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・授業外での自主学習						

科目名	実用英語補講Ⅱ						
科目名(英)	Practical English (make-up)						
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	深川信子		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	予備校・塾にて英語講師として勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 2年						
授業概要	国際的なビジネスの場で必要とされる英語の能力を養う事を目的に、TOEICの問題を中心にリスニング・リーディングの演習を行います。また、文法・語彙の強化に努め、TOEICのスコアアップを目指します。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					TOEIC問題を解く際に必要な文法を理解する事ができる。	
	○					TOEIC頻出単語・熟語を覚え、使用する事ができる。	
		○				様々な国の発音に慣れ、話の内容を理解する事ができる。	
		○				ビジネス文書や記事を読み、内容を理解する事ができる。	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOEIC Listening&amp;Reading 問題集5 (国際ビジネスコミュニケーション協会)</li> <li>・TOEIC L&amp;R出る単特急銀のフレーズ (朝日新聞出版)</li> </ul>						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	シラバス確認 Listening:Part1 Reading:Part5			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	2	Listening:Part2 Reading:Part5			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	3	Listening:Part2 Reading:Part5			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	4	Listening:Part2 Reading:Part5			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	5	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	6	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	7	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	8	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	9	Listening:Part1 Reading:Part5			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	10	Listening:Part2 Reading:Part5			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	11	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	12	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	13	Listening:Part4 Reading:Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	14	Listening:Part4 Reading:Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
	15	Listening:Part4 Reading:Part7			該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと		
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施 (2)単語テストを毎週実施 (3)朝自習プリント、宿題等の提出 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	小テスト	◎					25%
	宿題・レポート	◎	○		○		25%
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辞書を持参(スマホ使用禁止)</li> <li>・提出物は期限厳守</li> <li>・授業外での自主学習</li> </ul>						

科目名	実用英語補講Ⅱ						
科目名(英)	Practical English for STEP 2nd Grade (Make-Up Classes) Ⅱ						
単位数	2単位	時間数	30	担当者	蟻川 信三		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	福岡県立高等学校27年間勤務		
対象学科・学年	ホテルブライダル科 2年生						
授業概要	就職活動の資格試験として、実用英語検定試験2級合格を目指します。英語検定2級の問題を中心に、リーディング・リスニングを中心に演習を行います。また、英文読解力・語彙の強化に努め、英語の4技能(読む・書く・聞く・話す)の表現力を高めることを目的とします。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					語彙: 英語検定2級に頻出する単語や表現を覚え、正しく使えるようになる	
		○				読む: 基本的な英文の内容を理解し、正しくその内容を読み取ることができるようになる	
		○				聞く: 様々な内容の英語を理解し、正しくその内容を聞き取ることができるようになる	
		○				書く: 基本的な単語を使用し、言いたいことをどうにか伝えることができるようになる	
テキスト・教材 参考図書	・旺文社 英検2級DAILY20日集中ゼミ ・旺文社 での順パス英検2級 1700語						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	【筆記①】 短文の語句空所補充問題①+過去問演習			「英検2級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること		
	2	【筆記②】 長文の語句空所補充問題①+過去問演習			「英検3級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること		
	3	【筆記③】 長文の内容一致選択問題①+過去問演習			「英検4級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること		
	4	【筆記④】 長文の内容一致選択問題②+過去問演習			「英検5級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること		
	5	英作文&リスニング演習①			「英検6級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること		
	6	【筆記⑤】 短文の語句空所補充問題②+過去問演習			「英検7級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること		
	7	【筆記⑥】 長文の語句空所補充問題②+過去問演習			「英検8級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること		
	8	英作文&リスニング演習②			「英検9級集中ゼミ」を予習してくるよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること		
	9	実戦問題(2019年度第1回目)					
	10	実戦問題(2019年度第1回目) 解答・解説			2019年度第1回不正解問題の再解答		
	11	実戦問題(2019年度第2回目)			2019年度第2回不正解問題の再解答		
	12	実戦問題(2019年度第2回目) 解答・解説			2019年度第2回における語彙・文法の復習		
	13	実戦問題(2019年度第3回目)			2019年度第3回不正解問題の再解答		
	14	実戦問題(2019年度第3回目) 解答・解説			2019年度第3回における語彙・文法の復習		
15	学年末考査【50分】&受験上の注意点と総まとめ						
評価方法	① 定期考査を実施する(筆記)。以上を下記の観点・割合で評価する 成績評価基準は S:90点以上 A:80点以上 B:70点以上 C:60点以上 D:59点以下 とする						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				100%
	前半と後半の2部構成のため、また受講する学生が同じでないため、前半・後半それぞれ終了後に定期試験にて評価を出す必要になるため。						
履修上の注意	①授業前の予習は必ず行うこと。復習より予習の方が大切である。②辞書(電子辞書可)を必ず持参すること。③筆記用具は必ず持参すること④授業中のスマホ等の使用は絶対に禁止!(スマホ等での辞書アプリ禁止)						

科目名	実用英語補講Ⅱ						
科目名(英)							
単位数	2	時間数	30	担当者	内丸 誌帆		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	専門学校にて講師として勤務		
対象学科・学年	ホテルブライダル2年						
授業概要	英検準2級レベルの英語力を基に、実務に必要な用語を身に着ける接客に使う言い回しを学ぶ。アメリカ英語・イギリス英語の言い回しの違いを学び、判断することができる						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					サービス関連頻出単語を口頭で表現できる	
	○	○				基本的な文型表現を記述できる	
テキスト・教材 参考図書	旺文社 2020年度版 英検準2級 過去6回 全問題集／でる準パス単 英検準2級						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	実用英語1 補講 文型				単語テストに向けた学習	
	2	実用英語2 補講 時制の基本				単語テストに向けた学習	
	3	実用英語3 補講 完了形				単語テストに向けた学習	
	4	実用英語4 補講 疑問文				単語テストに向けた学習	
	5	実用英語5 補講 命令文				単語テストに向けた学習	
	6	実用英語6 補講 助動詞				単語テストに向けた学習	
	7	実用英語7 補講 受動態				単語テストに向けた学習	
	8	実用英語8 補講 否定表現				単語テストに向けた学習	
	9	実用英語9 補講 不定詞				単語テストに向けた学習	
	10	実用英語10 補講 動名詞				単語テストに向けた学習	
	11	実用英語11 補講 分詞				単語テストに向けた学習	
	12	実用英語12 補講 比較				単語テストに向けた学習	
	13	実用英語13 補講 関係詞				単語テストに向けた学習	
	14	実用英語14 補講 接続詞				単語テストに向けた学習	
	15	実用英語15 補講 まとめ・テスト					
評価方法	小テスト・宿題・提出物・定期試験を実施する 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	○	○				50%
	小テスト	○	○				30%
	宿題・レポート		○				20%
履修上の注意	課外だけでなく講義内でも単語テストを実施し、期末の成績に反映されるので自宅学習を徹底すること						

科目名	実用英語補講 II						
科目名(英)							
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	波多野 里美		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	航空会社にて国際線客室乗務員として勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル 2年						
授業概要	英検過去問題の文法、読解、リスニング、ライティングと徹底的に学習することにより、英検準2級合格を目指します。毎朝、朝課題として英単語と英熟語を学習してください。毎回リスニングを実施します。テキスト英検準2級過去問題集を徹底的に取り組みますので各自、予習・復習を実施すること。何度も学習することにより、日常生活に必要な英語を理解し、活用することが出来るレベルを目指します。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					英検準2級の合格を目指すための、語彙力や文法を説明できる。	
	○					英検準2級の英単語・熟語を書き覚えることができる	
	○					英検準2級のリスニング問題に対応できるようになる。	
	○					英検準2級の文法・読解を学習し、筆記問題に対応できる。	
	○					英検準2級程度の英作文のスキルを身に付け、応用できる	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英検準2級過去6回全問題集(旺文社)・でる順パス単英検準2級(旺文社)</li> <li>・英検準2級をひとつひとつわかりやすく(学研)</li> </ul>						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	リスニング・短文の語句空所補充				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	2	リスニング・短文の語句空所補充				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	3	リスニング・短文の語句空所補充				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	4	リスニング・短文の語句空所補充				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	5	リスニング・短文の語句空所補充・小テスト				授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	6	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	7	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	8	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	9	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	10	リスニング・短文の語句空所補充・英作文・小テスト				授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	11	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	12	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	13	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	14	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	15	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文・小テスト				授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
評価方法	(1)学年末試験(筆記)を実施する。(2)授業の中で小テストを3回実施する。(3)宿題提出状況以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	学年末試験						80%
	小テスト						10%
	宿題						10%
履修上の注意	授業中の英単語検索は、電子辞書、または英語辞典等を授業に持参してください。出席が講義回数の3分の2に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。						

科目名	実用英語補講Ⅱ						
科目名(英)							
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	夏山恵		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	航空会社にて国際線客室乗務員として勤務		
対象学科・学年	ホテルブライダル科 2年						
授業概要	英検3級程度の英語力を基に、理解が曖昧な可能性のある英文法を学習、確認し直すことで英語運用の確実な基礎を作る。精聴リスニングと音読練習を行い、英語4技能(リスニング・スピーキング・リーディング・ライティング)を効率よく高める。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	目標	
	○					1200語程度の単語、熟語力を身につけ、応用できる。	
	○	○				テキストの課題文について9割以上英語で解答することができる。	
	○	○				テキストのリスニング内容をほぼノーマルスピードで聞き取り、音読することができる。	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・啓隆社 Baton Pass G1</li> <li>・旺文社 英検3級で出る順パス単／英検3級出る順パス単書き覚えノート</li> <li>・ジャパンタイムズ はじめての英語音読</li> </ul>						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	・現在時制、過去時制 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと		
	2	・進行形、未来時制 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと		
	3	・まとめ小テスト① ・リスニング			授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと		
	4	・疑問文、命令文、名詞、冠詞 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと		
	5	・代名詞、助動詞 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと		
	6	・まとめ小テスト② ・リスニング			授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと		
	7	・動名詞、不定詞 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと		
	8	・形容詞、副詞、比較 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと		
	9	・まとめ小テスト③ ・リスニング			授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと		
	10	・受動態、現在完了形 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと		
	11	・分詞、関係代名詞 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと		
	12	・まとめ小テスト④ ・リスニング			授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと		
	13	・文構造、否定疑問文、付加疑問文、間接疑問文 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと		
	14	・前置詞、接続詞 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと		
15	・まとめテスト⑤ ・リスニング			授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと			
評価方法	(1)定期試験を実施する (2)授業の中で小テストを5回実施する。 (3)授業への参加状況(音読の取り組み姿勢や積極的な発言)(3)宿題提出状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				80%
	小テスト	○	○				10%
授業への参加態度	○			○		10%	
履修上の注意	毎朝、朝課題として書き覚えプリントを使用し、英単語・英熟語を学習すること。						